

10028 体育実技m テニスA/B Physical Education		1 年次～ A：前、B：後 1 単位	
担当者	鋤柄 純忠	履修可能学科	E必 Pe必 Pc必 C必 W F N
		関連資格	教職・保育 (Pc) 教職 (E・Pe・C・W・F・N)
サブタイトル	ラリーを楽しもう		
授業内容 ねらい	<p>初めてテニスを体験する人、ソフトテニスならやったことがあります。という人を歓迎します。自分の新しい可能性を求めてテニスに挑戦し、人にだけ与えられた運動文化を楽しむ基礎を学習します。</p> <p>前期のテニスAでは相手の取りやすいところにボールを送り、ラリーが続くことを目標にします。テニスは一人では出来ません（壁打ちは別ですが）相手を大切に「思いやり」の心でボールをコントロールできることが大切です。</p> <p>後期は一転して相手の取りにくい所にボールを送って、ゲームに勝つことを目標にします。さらに、シングルスからダブルスへと内容を進めていきます。要素が複雑になる面白さも増してきます。</p>		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. テニスの解説と用具、コートの説明 2. ラケットの握り方（グリップ）ラケットイング 3. リズムで打とうフォアハンド、バックハンド 4. サービスの練習 5. ボレーの練習 6. ショートレンジでのラリー 7～10. ハーフコートを使ってのゲーム 11. 12 チャンピオンゲーム 13～15 テストショートレンジでのラリーが30回続いたら合格です 	<ol style="list-style-type: none"> 1. ボールを前で強く叩く 2. ダブルスの基本はクロス 3. ボレーの精度を高めよう 4. スマッシュでより攻撃的に 5. ロビングで相手をかわそう 6. サービスのコースを打ち分けよう 7. ダブルスのフォーメーション、位置取りを考える 8. 相手に勝つダブルスのゲーム 9～13. ダブルスリーグ戦、チャンピオンペアを目指そう 14～15 テスト後期はボレーが20回続けば合格 	
教科書 参考書			
評価方法	出席 学習意欲 クラスの仲間と時間と空間を楽しく共用できたか		
事前準備学習 履修条件等	テニスシューズ 雨天時の体育館シューズを用意すること		